Tsukubo Family Network
ワクワク通信
ボーイスカウト都窪第2団
2020/9/6発行
通巻313号
2020年 9月号

ビーバー隊通信

8月23日(日)じゃばじゃば、プカプカ

夏をしめくくる活動は、奥津ファームビレッジ耕心村で川遊びを行いました。片道約2時間の道中、つかれているのかと思って心配しましたが、ビーバー達はやはり元気！コロナどこ吹く風です。

開会式の後は、水辺の生き物、危険な生き物・植物のお話をローバー隊の大先輩じゅんぺいくんから聞き、水辺のピクニックスタートです。川を下りながら自分達の入る川を観察します。川下の橋のたもとから梯子を使い、着水。浅瀬のところから温度を感じながら歩き始めます。茂みになにかいないか。川の水の中に何かいないか、アミでごそごそ探りながら歩きました。道中にはビーバー隊と書いた副長作の魚トラップやすいかも見つけました。前々回の沢遊びのときより5倍ぐらいたくさんのさかなや、かに昆虫に出会えました。自分の手でつかんだ小さな生き物達。みんなで観察したあと元と同じように川に返してあげました。

早めのカブ弁を食べたあとは、カブ隊のペットボトルレースを見学するために、川上まであるきました。いつもと違う田舎道、田舎の風景。とてもいいにおいときれい空気です。

到着後、カブ隊が休憩しているあいだライフジャケットをかりて水の散歩をしました。ライフジャケットでプカプカを楽しむつもりが3分ほど歩いて引き返しました。真昼にもかかわらず水温が今回はかなり低かったので早目の判断です。次回は、ゆっくり楽しみましょう。

歩いて帰る途中で引き返しカブ隊のレース見学。ビーバー達の「がんばれ」「がんばれ」の応援届いたでしょうか。2年後の上進時にはカブ隊で楽しんでください。

曇り空の下を歩き、施設に戻ってからは、水分補給をかねて、川で冷やしたすいかをお母さん達が切って待っていてくれたのでいただきました。疲れていることもあり、格別でした。ミッションカードもみんな順調にがんばっています。他のこのやっていることも表彰時に説明しています。参考にして、できる体験を楽しみながらがんばってください。(ozaki)

カブ隊通信

8月23日(日)いかだ遊び

天気予報は、晴れのち曇り、ところにより雨。少し不安を覚えながら隊集会が始まりました。まずは晴れた空の下で開会式を行い、着替えを済まし、いかだの材料となるペットボトルのブロックを持ってみんな一緒に川へ移動。川では持ってきたペットボトルのブロックをつなぎ合わせ短時間で完成をさせるつもりでしたが、時間がかかりそうだったのでスカウトたちをとりあえず川にドボンさせることにしました。冷たい水にみんな奇声を上げながら大はしゃぎし、テンションはいきなりMAXへ。

ひと盛り上がりしたあと、昼食にしたのですが、このとき雨が降り始めました。何人かは寒さを訴えていたので、寒くないようにしてタープの下で残るように伝え、まだ元気のあるスカウトは雨の中いかだ作りをしました。出来たいかだを川に入れて完成度をチェックし、各組のいかだが出そろったところでレース開始。レースは序盤からとっても盛り上がり、スカウトたちは大はしゃぎしながら楽しんでいました。気が付くと雨はやみ、陽が差していました。

その後は自由時間としましたが、楽しくてあっという間に時は過ぎ、撤収の時間となりました。名残惜しい気持ちでいっぱいになりましたが、なんとかフンギリをつけ撤収作業にかかりました。スケジュールは押しに押しまくりましたが、保護者の皆さんのご協力のおかげで何とか閉会式までこぎつけ、大きなケガもなく隊集会を終える事が出来ました。

今回の隊集会は私にとってこの夏一番の想い出になりました。スカウトたちにもこの夏の良い思い出となれば幸いです。(Shinohara)

ビーバー隊通信

8月9日(日) ひんやり、うまい。

夏の活動の第2弾。木堂生家清掃とミニハイクを行いました。この時期の生家清掃中では、お楽しみのセミがわんさかいます。毎年していて気が付くのですが今年は例年にくらべてせみのしがいがすくないようなきがしました。

掃除の後は、お母さん達のまっている吉備公民館までミニハイク。途中水分補給をしながら地元の神社や、田園風景、田んぼの水の生き物をを楽しみながら歩きました。

到着すると元公民館館長さんからのうれしいプレゼント。みんなを待っていたのは金魚すくいならぬメダカすくい。沢山持ってきてくれたのでお父さん達の手をかり、みんなで分けて夏の観察用に持って帰りました。

部屋に帰ってからは、密にならないよう部屋を分けて恒例のエコキャップ集め。それをしているあいだにお母さん達がひんやりそうめんとゼリーを作ってくれました。さらに元館長さんからいただいたおいしいスイカもいただきました。

今回作ることはありませんでしたが夏の素材が満載の楽しい活動となりました。さらに今日はグリコからのプレゼントもスカウトにいただきました。(ozaki)

ボーイ隊通信

8月8日(土) ジュニア防災講座(吉備公民館)

吉備公民館主催の「ジュニア防災講座」にボーイ隊から5名+お父さん1名が参加しました。防災専門家や地域で防災活動に取り組む方々のお話しを聞き、フェースガードも作ってみました。9/20の防災デイキャンプではスタッフとして今度は地域の子どもたちに教えることになります。

参加スカウトの感想:・「災害の怖さを改めて良く知ることができた」「いつ災害が来ても良いように準備しておくことが大切だと思った」「もし災害があったら大丈夫だと思わずになるべく早く避難したり家族とどこに避難するかも話し合ったりしておきたい」「次の防災キャンプの時は、こどもたちにちゃんと教えれるようにしたい」

8月9日(日) 鬼ノ城ハイク

今回は鬼ノ城を目指して野帳(やちょう)を行いました。自分の歩幅・歩数・目印・時間など、自分で記録を取った項目をもとに目的地までの地図を作成することが目標です。

野帳とは、 野外で調査を行う際に、観察・測量・測定した結果を記録する目的で使用されることがあります。普段の観察力や記憶力もそうですが、記録をつけながら歩くのは意外と大変なことです。今回は天候にも恵まれたことから日中の気温もかなり高い状況となり、子供たちにとっても過酷だったのではないかと思います。年々気温が上昇し続ける日本の夏ですが、こうして無事に活動できたことに感謝です。また、ベンチャー隊に上進した仲間との最後の活動にもなり、少し寂しさを感じつつも今後の彼らに期待したいと思います。(kawakami)

あまりの暑さに、誰も写真を撮れていませんでした(^0^;)*

8月23日(日) 菊スカウト顕彰会(倉敷アイビースクエア)

菊スカウトを取得した当団の八木史考君、中山佳久君、楢村唯人君の3名が、岡山連盟主催の顕彰会に出席し、多くの関係者から祝福を受けました。その後はホテルのレストランで豪華な食事を堪能し、お腹も心も満腹になりました。3名ともベンチャー隊に上進してしまいますが、これからもボーイ隊のご指導をお願いします、ネ。

カブ隊通信

8月9日(日) 早朝運動会(撫川グラウンド)

この日の活動は、新聞配達並みに早い活動開始です。早朝運動会です。一口に運動会といってもただの運動会ではありません！その名もボーイスカウト的運動会なのです。日々の活動にまつわることを競うのです。

いったいどんな競技があるかと言うと…プログラム1番、荷物運び競争～！キャンプにおける必要な(指示の)道具を取りに行き、所定の場所まで揃えて持ってくるというもの。テントや炊具セット、テーブルにコンロや飯盒と、本番さながらの設定です。各組で作戦会議をし、いざスタート。手分けして用意する組やどっと押し寄せる組などさまざま。

そして、プログラム2番、テント設営&炊事準備競争～～！先ほど揃えた道具を組み立てて、チェック項目をクリアするまでのタイムを競います。道具の袋を放ったままにしていないか、テント下のシートがはみ出ていないか、細部まで確認します。休憩タイムをはさんで、次の競技です。

プログラム3番、世界の国クイズリレー～～～！ブルーシートの上に5つの国にまつわるカードがごちゃ混ぜに置いてあり、これだと思うカードを取ってくるという競技。国旗、首都、挨拶、言語、通貨、名所や特産品。持ってきたカードが指定の国なら次の人へ、違ったらカードをブルーシートに戻して次の人へハトンタッチです。メジャーなアメリカやイギリスもあれば、スカウトに馴染みのないブラジルやエジプトも…この引きも運ですね(笑)この競技に使用されたカードはインストラクター河本さんのお手製なんです。売り物並みの、いやそれ以上のハイクオリティ！！一同圧巻です。

最後のプログラムは4番片付け競争～～～～！設営したテントや炊事道具をお片付けです。みんなで協力し、元の場所へ戻し、報告した組からフィニッシュ。ここでも各組の色がでました。うさぎにとっては初めて触れるキャンプ道具だったりするので、肝心なのはクマシカの指導力。うさぎをうまくコントロールする組長、指示の声掛けに悩む組長、一年の成長をぐっとみせたシカスカウト。次のいかだ作りに向けて、良い関係性ができたかな？その成果が楽しみです。いつもは必要に迫られてする設営も競技となれば、競争心もあおられ手早くできたのでは。

これですべての競技が終了、結果発表です。上位には美味しい賞品付き。解散してもまだ朝の9時なんです。早起きは三文の徳と、よくいったもので、一日が充実してました。真夏の活動は早朝に行うのがベストですね。おすすめです。(Michiko)

団のうごき

8月9日(日) グリコからお菓子の寄附

江崎グリコ株式会社から、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、普段の活動ができない中でも自宅でできることに一生懸命取り組むスカウトたちを応援するため、全国の団にお土産プリッツの無償提供がありました。ありがとうございました。

お問合せ、投稿はscout@tsuboi.co.jp　〒701-0164 岡山市北区撫川1274・TEL086-292-6070・FAX086-292-6071 坪井まで